

くめじま

議会だより

2011.12.1

No.38



9月定例会

4年間を振り返って	2
22年度決算審査	4
9月議会で決まったこと	6
町政を問う 一般質問	7
議会のうごき	13
新議員紹介	14

▼山里昌輝

▼宮里洋一

4年間を ふり返って



▲饒平名智弘

▲幸地良雄

▲翁長学

▲山城宗太郎

初めてづくしで大変でしたが、議員のみなさんと執行部のお陰で、様々な体験ができたことに感謝の気持ちでいっぱい。

山里 昌輝

高齢化が進む中、婚活への応援・場の提供、人口増加が非常に望まれる。若い人が島に定住するように働く場などの環境作りが必要不可欠である。

宮里 洋一

議会、三役、職員の意識改革の必要性を強く感じた。また開かれた（町民参加）の議会づくりが、島の未来を大きく左右すると思う。

饒平名 智弘

議員定数が半分以下に減った分、議員の責務が重く感じた。財政基盤については今後とも強化が必要だが生産基盤の整備も必要だ。

幸地 良雄

1年生議員として、勉強の連続だった。町民の声を代弁できなかった事が反省。町民の皆様は、お困りの事は議員へ“要望”をお伝えください。

翁長 学

問題が多々あり、自分なりに判断し活動してきた。今後は自分の仕事で久米島の発展に貢献したいと思う。

山城 宗太郎

▼宮田勇

▼宇江原総清

▼喜久里猛

▼上里総功



▲安村達明

▲仲村昌慧

▲崎村正明

▲平良義徳

議会活動7期を最後に去りますが、その間、両村合併もあり町民サービスに数多くの課題が山積みし、それに追われる毎日だった。

宮田 勇

各種産業の障害となる鳥島射爆撃場の早期返還を実現出来ず残念に思う。そして、町長独断の20年契約を阻止出来なかった自分に喝。

宇江原 総清

有意義な議会活動であった。議員に対しては、議会に何を目的に来たかを考え、今後の議会活動に期待したい。

上里 総功

道路、環境整備は、観光や町民のためにも必要不可欠なこと。町民の声が活かされた島づくりは、議会議員がその架け橋となる必要がある。

安村 達明

ショウキズイセンの群落が実現出来た。自然あふれる久米島にさらに色とりどりの花で、島を明るくし、花祭りができることを目標にしたい。

仲村 昌慧

個人的には「勉強不足」「不完全燃焼」。議会は執行部に建設的な提言をし、共に考え時には喧嘩をする覚悟を持った活動が必要である。

崎村 正明

少子高齢化の波が押し寄せるなか、人口を減少させない為の模索はして来たが、心残りだ。諸課題に向かう議員責務は大である。

平良 義徳

決算審査報告

一般会計

●滞納繰越

問 滞納繰越や不能欠損が多いようですが、その対策は。

答 次年度から行政改革推進本部の財政部会を中心に、しっかりとした議論の上、強い姿勢で重点的に滞納整理に取り組みたい。

●産業振興基金

問 産業振興基金からバーデハウスに6500万円貸付けられているが、返済計画は。

答 銀行の償還を1件終わらせた後、新たに運転資金の借り換えをし、町に一括返済する計画が提出されている。

●バーデハウス

問 バーデハウスの累積赤字が2億9000万円余りあると思うが、一般質問で

答 「赤字解消の特効薬はない」と答弁しているが、最終的な責任はだれがとるのか。

答 これまでの経営の中で厳しさが足りなかったという反省も踏まえて、職員の間意識改革や各ホテル業者や各関連業者等と連携を取りながら、まずは単年度黒字になるように努力をしていきたいと思う。

●JTA赤字補てん

問 離島空港対策事業として、毎年JTAに2000万円前

後負担しているが、報告書をちゃんと精査して負担しているのか。

答 JTAの久米島那覇間に関する赤字のうち、航空会社は10%、国が50%、残り40%の3分の2を県が、3分の1を町が負担している。根拠資料が送られて来ますが、私たちもまだ勉強不足で、内容を把握できていない。

●観光客誘致

問 観光危機機突破事業を実施しているにも関わらず、観光入客数が10万人弱と対前年度であまり伸びないが、その原因は。

答 経済的不況の影響で、伸び悩みもあると思うが、観光危機機突破事業をしなかつ

決算審査は、議長を除く13人の委員で構成された特別委員会を設置し、9月9日（金）、12日（月）の2日間にわたって審議しました。審査の中から、主な質疑内容を報告します。

た場合はもっと観光入域数が落ち込んだ可能性がある。今後、諸課題等を検討してより一層、観光客誘致に努めていく。

●住民検診率

問 検診率を高めるために、各地域での住民検診ができないか。

答 前回も同様の意見があり、各字の区長にアンケートを採った結果、場所等の問題でほとんどの区長から対応できない旨の回答を得て従来どおりの実施となっている。

●施設の維持管理

問 博物館とホテル館の入館状況をみると、財源が厳しい中、多額の維持管理費

を費やしてまでも続けていいのか。

答 博物館やホテル館は営業施設と言うことではなく、研究施設、教育施設、文化財保護施設等の役割を担っており、収支が合わないというだけでは、語られないと思う。

特別会計

●水道事業会計

問 営業未収金が3900万円较去年より約100万円増になっているようだが、徴収可能か。

答 内訳として大口が5件あり約2400万円、たえず納税相談をしながら徴収に努めています。

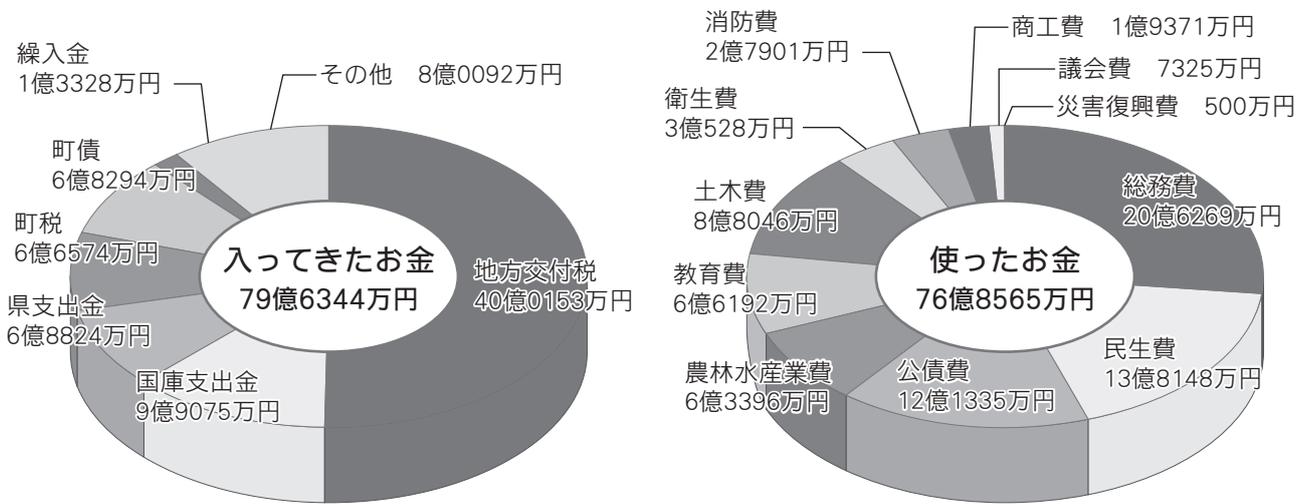
●下水道事業会計

問 下水道の接続率と、前年度からの伸び率は。

答 今年度の接続率は59%で、対前年度比1%増で、件数にして約50件の伸び率になっている。



一般会計 76億円の成果を認定!



町民1人あたり 1年間で 使われたお金

()内は前年度比

<p>●総務費</p> <p>24万0576円 (4万4287円)</p>	<p>●民生費</p> <p>16万1125円 (4万1038円)</p>	<p>●公債費</p> <p>14万1515円 (1万0560円)</p>
<p>●農林水産業費</p> <p>7万3940円 (-1万9920円)</p>	<p>●教育費</p> <p>7万7201円 (1万0706円)</p>	<p>●土木費</p> <p>10万2690円 (4万84331円)</p>
<p>●消防費</p> <p>3万2542円 (1950円)</p>	<p>●商工費</p> <p>2万2593円 (-1028円)</p>	<p>●議会費</p> <p>8543円 (-174円)</p>
<p>●衛生費</p> <p>3万5606円 (-6518円)</p>	<p>●災害復興費</p> <p>2円</p>	

平成22年度 特別会計決算

(単位: 千円以下切捨て)

会計名	歳入総額	歳出総額	結果
国民健康保険特別会計	12億3569万	12億3591万	全 員 賛 成
老人保健特別会計	106万	106万	
後期高齢者医療特別会計	7427万	7418万	
下水道事業会計	2億6895万	2億6666万	
水道事業特別会計	収益的収支	2億3261万	1億9936万
	資本的収支	6421万	1億2897万

※国民健康保険特別会計の差引不足額は、翌年度歳入繰上充用金で歳入補てんしました。

※水道事業特別会計の資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、過年度分損益勘定留保資本金で補てんしました。

平成23年第6回定例会は、9月7日から22日までの16日間の日程で行われました。

この定例会では、平成22年度の決算をはじめ議案11件、認定6件、報告3件、議員提出議案4件を審議し、すべて原案どおり可決しました。一般質問は7日に行われ8人が登壇し、活発な審議が行われました。

9月定例会で決まったこと

平成22年度決算 全員賛成で認定

- 一般会計決算
 - 国民健康保険特別会計決算
 - 老人保健特別会計決算
 - 後期高齢者医療特別会計決算
 - 下水道事業特別会計
 - 水道事業会計
- 詳しい内容を4・5ページに掲載

平成23年度補正予算 全員賛成で可決

- 一般会計補正予算（第3号）
75億8320万円（1092万円増）
- 下水道事業特別会計補正予算（第3号）
2億9199万円（2090万円増）

条例の改正 全員賛成で可決

- 暴力団排除条例
暴力団の排除を推進し、町民の安全で平穏な生活を確保するための条例制定
- イーフ情報連絡施設条例の一部を改正
- 兼城港港湾ターミナルビル条例の一部を改正
暴力団排除条例の制定に伴う条例改正
- イモゾウムシ等防除条例
イモゾウムシ等を根絶するための条例制定
- 町税条例の一部を改正
法改正による条例改正
- 町固定資産税の課税免除の特例に関する条例の一部を改正
法改正による条例改正

請負契約 全員賛成で可決

- 儀間漁港沖防波堤ブロック制作工事
- ◎契約の方法 指名競争入札
 - ◎契約の金額 4563万円
 - ◎契約の相手 有限会社 大田土木

動産の買入 全員賛成で可決

- 町議会ワイヤレス議会システム備品
- ◎契約の方法 指名競争入札
 - ◎契約の金額 1197万円
 - ◎契約の相手 株式会社沖縄科学AVセンター

一般審議 全員賛成で可決

- 公平委員会の事務委託に関する規約を定める協議
公平委員会の事務委託について沖縄県と協議するため

協議 全員賛成で可決

- 公平委員会の事務の委託に関する規約を定める協議
公平委員会の事務委託について沖縄県と協議するため

人事 全員賛成で同意

- 農業委員の推薦
許田正堅さん 大槻司さん 大道裕司さん

議員提出 全員賛成で採択

- 米国上院軍事委員長等の普天間基地「嘉手納統合案」提言に抗議しその撤回を求める意見書
- 米国基地普天間飛行場への垂直離着陸輸送機MV-22オスプレイ配備に反対する意見書
- 米国上院軍事委員長等の普天間基地「嘉手納統合案」提言に抗議しその撤回を求める決議
- 米国基地普天間飛行場への垂直離着陸輸送機MV-22オスプレイ配備に反対する抗議決議
詳しい内容を13ページに掲載

報告

- 平成22年度沖縄県町村土地開発公社事業報告及び決算報告
- 平成22年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告
- 平成21年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の修正報告

10月臨時会で決まったこと

会期：平成23年10月28日

一般審議 全員賛成で可決

- 議決内容の一部変更について（久米島町多目的公園整備工事請負契約）
1億1689万円（1752万円増）



上里総功 議員

問 バーデハウス久米島 今後の経営は

答 過疎ソフト事業を活用して経営の安定化に努める

上里 平成16年6月オープン以来、7年目に入っている。今まで、町民の医療費の軽減化と観光客誘客に努力をしてきたが、いまだに単年度黒字が達成されていない。オープン以来、累積赤字は、平成22年度で2億9000万円あまりに達し、経営が厳しい状況である。今後の経営は。

町長 バーデハウス久米島の経営は依然として厳しい状況が続いているが、今後の経営については、平成23年度から過疎ソフト事業を活用した健康づくり推進補助事業が認められましたので、これを利用して町民利用者の増と経営の安定化に努める。

上里 今、バーデハウスで問われているのは、毎年1500万円の補助金を投入しても、累積した損失、赤字が解消されてなく、平成22年度で2億9000万円余りになっている。今後、健康づくり推進補助事業が投入されても、損失、赤字解消にならないのでは。



問 道路整備 町道儀間32号線の整備計画は

答 早急に採択できるように努力する



上里 町道儀間32号線は儀間川の橋の上は舗装されたが、川沿いの道路は整備されていない。平成7年、15年、22年と今まで質問をし、一貫性のない答弁をもらっておりますが、今後の整備計画は。

町長 町の財政状況からすると補助事業での整備しかないと思っており、補助事業メニューを調べてみると、対応可能なのは通常の道路整備事業に加え、臨時交付金事業、また

盛本建設課長 確実にそれができるといふことは確約できませんが、なかなか採択基準が厳しく、この場では24年できるということは確約はできない。

上里 そういふ事業があるのなら、平成24年度で整備できるのかどうか。

国の方針が明確ではありませんが、一括交付金事業等が考えられ、それらの事業を視野に入れ、早急に採択出来るよう努力する。

問 ハブと有害鳥獣対策

答 補正予算を計上してハブの買い取りを継続。
有害鳥獣は捕獲器等の設置を啓蒙していく

町長 ハブ対策については、12月補正で予算を計上し継続して買い取りを行う。有害鳥獣については、捕獲器及び防鳥ネットの設置で食害を回避することができるので、産業振興



仲村 ハブ対策については、当初予算で100万円計上したが、わずか3ヶ月間でハブ買い取りを締め切ることになった。有害鳥獣については、これまで対策を講じてきたにも拘わらず、農作物に甚大な被害を与えている状況である。ハブと有害鳥獣の今後の対策はどう考えているのか。

課と連携し農家へ啓蒙していく。
仲村 ハブと有害鳥獣については、県の支援はないのか。
佐久田環境保全課長 ハブ対策については、県に補助を要望する。カラスについては、県からの補助はない。



仲村昌慧 議員

問 綱曳きの復活について

答 関係者と協力して実現させたい

町長 綱曳き復活についてはプロジェクト推進で担当する。実施時期については稲ワラの確保の見通しが立つてから決定したい。

仲村 来年合併10周年になる。綱曳きを復活して、祭りを盛り上げることを望む。
町長 私としてもぜひやりたい。稲ワラの確保が非常に難しいが、他の方法もあるのではないかと考えている。関係者と協力してやっていきたい。





宇江原総清 議員

問 鳥島射爆撃場 なぜ国に売り渡したのか

答 町の振興と町民の 利益を考えて判断

宇江原 '97年の鳥島射爆撃場での劣化ウラン射爆事件が発覚したとき、米軍の第一声は「劣化ウラン弾は放射能ではない」との虚偽宣伝だったと言う。米軍の虚偽を暴露し、劣化ウラン弾による内部被曝の危険性を訴えたのが、琉球大学名誉教授の矢ヶ崎克馬氏である。その著書で放射線子を含むホコリを飲んだり、吸い込んだり体内に取り入れた場合の内部被曝を指摘している。①町長は、なぜ鳥島射爆撃場を振興策の名のもとに国に売り渡したのか。②町民の命や健康被害をどう考え



ているのか。
町長 国と全面対決になり、町の振興策に影響が生ずると、予約をして国との信頼関係を構築し、町の振興を進めながら早期返還を求めていくのと、町民利益になるのかを総合的に判断した。町民への健康被害については、現在も文部科学省による放射能検査が年に1回行われ、異常がないので、健康被害はないと思う。

問 環境保全 浦地川に河畔林設置条例を

答 赤土防止対策を推進した

宇江原 浦地川の上流、ホタル館のすぐ上で、目測400mにわたって、川に沿ってコンボで耕されている。大雨が降れば赤土流出が心配。ホタル館の川では、10年前数匹だったクメジマボタルを、今では500匹ほどが飛翔する。そこはキクザトサフヘビ、コイテナガエビやカワウナギが棲み着いている。海の汚染や、土砂崩れで大田、仲泊一体に自然災害が起ることも心配されるため、私有地の耕作地であっても、川から3mないし5mを買い上げるか、代替地をこしらえるなどの対応が必要。また、仮称「河畔林設置条例」を設けることも必要と考えるが。

町長 環境対策については就任以来、海岸の防潮林等を整備してきた。赤土流出防止についても、各種生産団体と協定を結んだり、農家の皆さんの協力をいただき、ベチバーを植えたりと対策している。もちろん、畑の周囲に土砂が流れないように防風林を設けようと推進してきた。この環境を守るということは、これからもやっていこうと考えている。



これも質問

問 町の人材育成について
答 奨学金制度の充実や前村幸秀人材育成基金の活用し、人材育成に努める。

問 久米島版ギネスブック 作成について

答 各課連携して取り組んでいきたい



幸地良雄 議員

幸地 最近の世相を見ると、自然災害や景気の落ち込みなど、暗い面が多く明るい話題が乏しい社会環境にある。こうしたことから、町民が肩の力を抜き、遊び心を取り入れ心を和ませるということ、久米島版ギネスブック作成を提言したいが町長の見解を伺いたい。

町長 久米島版ギネスブック作成については良い提言だと思う。例えば運動競技であれば、体育行事の記録が、産業関係であれば産業まつりの記録が利用できると思うが、その他どのようなものが、登録

できるか検討してみたいと思う。

幸地 町民から町民ナンバーワンを広く募集してはどうか。あるいは勝負事で競わないごく自然の形でのナンバーワンというのはよくあると思う。例えばサトウキビが8m余りあったとか、あるいは久米島での最高齢者だとか。挙げれば色々出てくると思うがどうか。



問 農業振興 農産物加工施設整備事業について

答 事業ができる環境を整えて実施したい

幸地 農産物加工施設整備事については、今年度当初予算案に計上されていたが、事業計画について議会への説明不足と内容に問題があると指摘され、農業振興は大切だとしつつも対案、いわゆる内容の修正案も示し出すことなく、事業計画そのものを削除し、予算案が修正された。町長は今後、農業所得の向上及び、農業振興についてどう考えているか。またその事業計画を復活させる考えはあるの

か。町長の姿勢を伺いたい。

町長 農産物加工施設整備については、原料確保や運営主体などの問題が指摘され、予算案が修正された。今後の農業振興については路地野菜の栽培技術の向上や他作物との輪作体系も含めて農業経営の改善を図り、農業所得の向上を図っていきたい。農産物加工施設の整備事業については今後事業できる環境を整いしだい検討していきたいと考えている。





饒平名智弘 議員

問 農業振興 サトウキビの土壌農薬助成事業

答 継続して進めていく

饒平名 町はサトウキビの春植え、夏植えの土壌農薬助成事業の廃止を検討されているようだが、そうなる農家の負担が増加する。サトウキビ農家が減少している中、この事業を打ち切ると、さらに減少する可能性があるため、この事業は存続する必要があると思うが、町長の考えを伺いたい。

町長 サトウキビの生産が大変厳しい状況にあり、サトウキビの春植え夏植えの土壌病害虫防除の農薬補助は継続して実施していきたい。

饒平名 今回の農薬助

成の廃止の検討は担当者や課長の判断だと思うが、町長は知っていたのか。久米島の基幹産業であるサトウキビについて担当者や課長に任せて進めたことは大きな問題だと思うが、**町長** 各課の事業は大枠、私は把握しているが、細かいところは課長裁量でやっている。農薬補助の中止は一言も聞いていない。

饒平名 私は来年度から中止する話を聞いて、質問をしている。町長、副町長から土壌農薬の助成を続ける返事をもらい安心している。



問 道路整備 銭田橋の架橋について

答 24年度から橋の架け替えをする



饒平名 銭田橋が通行止めになり、銭田、イーフ、島尻の住民は大変不便な思いをして生活をしている。橋の架け替え工事はいつはじまるのか町長の考えを伺いたい。

町長 この橋梁整備につきましては、平成24年度新規事業の採択に向けて作業を進めている。

饒平名 具体的にはどのような取り組みをしているのか伺いたい。

盛本建設課長 銭田橋は去年の9月に通行止めになり、約1年になる。地域の方々には大変ご迷惑をかけており、掛け替え事業を要請して来た。国と県との調整が進む中でそこに橋が必要かどうか言われており、国や県を説得する資料を作っている。24年度の事業に滑り込みができると思う。12月までにはある程度の方角性が出る。

饒平名 24年度の事業に滑り込みができる話を聞いて安心をしている。

問 マイクロバス購入予定は

答 今後はワゴン車2台で対応する



崎村 久米島町は、マイクロバス(29名乗り)が2台あり、これまでに各種団体が年間を通していろいろな行事に利用されてきたが、現在は1台もない。少年野球チーム、バスケット関係の受入、老人クラブ、保育園児の弁当会、

平良町長 平成23年度に10名乗りのワゴンに車種を変更した。変更の理由は、管理上と民業圧迫の問題があり、今後は、新しく購入した10名乗りのワゴン車と現有の8名乗りのワゴン車で対応する。



崎村正明 議員

運動会練習の送迎等に大変支障があるようだが、島を活性化させるためにも、町民はしめ保護者はもちろん、小中学校の現場の先生方も、ぜひ必要だとの声があるが、早急に購入できないか伺いたい。

問 学校教育 久米島高校の存続を

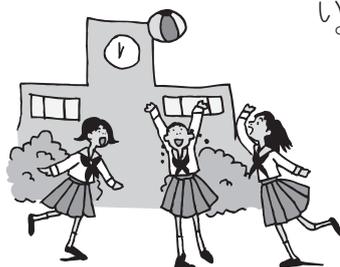
答 高校は絶対必要である

これも質問

問 一括交付金について
地方自らが創意工夫が発揮でき、地域の活性化が期待される。総額や配分方法などが未定であり、今後の動きを注意深く見守りながら、迅速に対応したい。

喜久里 久米島高校の存続は離島町である久米島では絶対必要だと思うが、町長・教育長はどう考えるか。

比嘉教育長 離島における県立高校の意義は大変大きく、町民・保護者が見守るなか、子どもたちが安心して学習できる久米島高校は将来も当然あるべきものとする。



平良町長 教育面だけでなく、経済的負担も、ものすごく増えるため、私も絶対必要であると考えている。

喜久里 数年前に園芸科の問題が浮上したが、今は高校そのものの存続が危うくなっている。240人に2年連続満たなければ、統廃合の対象ということが国が決めているようだが、我々は国にアクションをかけなければいけない。



喜久里猛 議員

■ 平成23年 8 月 ■

- 1 日 ●広報委員会
- 3 日 町村議会議長会定例理事会に議長出席
- 4 日 町村議会議長会臨時総会に議長出席
- 15 日 ●議会運営委員会
●第5回臨時会
- 16 日 久米島町農業開発組合理事会に議長出席
- 20 日 平成24年度予算編成会議に議長出席
- 25 日 JAおきなわ組合員感謝のつどいに議長出席
- 26 日 前村基金創設記念碑除幕式に議長ほか出席
- 30 日 離島甲子園優勝祝賀会に議長ほか出席

■ 平成23年 9 月 ■

- 1 日 ●議会運営委員会
町肉用牛共進会に議長ほか出席
- 3 日 久米島観光の日イベントに議長ほか出席
- 7 日 ●9月定例会
- 8 日 ●9月定例会
- 9 日 ●決算審査特別委員会
- 10 日 ハワイ姉妹都市調印式、OTECワークショップに議長出席
- 12 日 ●決算審査特別委員会
- 21 日 全国交通安全運動出発式に議長ほか出席

- 町敬老会に議長ほか出席
- 22 日 ●議会運営委員会
●9月定例会
- 26 日 ●久米島PTA連合会研修会

■ 平成23年10月 ■

- 9 日 町民運動会に議長ほか出席
- 11 日 和牛改良組合観月会に議長ほか出席
- 13 日 平成24年度予算の概算要求についての説明会に議長出席
- 14 日 世界のウチナーンチュ大会開会式に議長出席
世界のウチナーンチュ大会久米島関係者の集いに議長出席
- 15 日 小体連陸上競技大会に議長出席
- 17 日 全国離島町村議会議長会理事会に議長出席
- 19 日 県教育庁と南部離島町村との意見交換会に議長出席
- 21 日 南部地区議長会役員会・定例総会に議長出席
- 23 日 久米島マラソンに議長出席
- 24 日 町村議会議長会定例理事会・定例総会に議長出席
- 25 日 町村議会議員研修会に議長ほか出席
- 28 日 ●議会運営委員会
●第7回臨時会
儀間ダム定礎式・祝賀会に議長ほか出席

県民に安心と安全を！！ 国や米国に抗議

嘉手納統合案の撤回を

沖縄県民は戦後66年余にわたり、米軍関係の事件や事故に悩まされ、特に嘉手納基地周辺住民は、基地から派生する厳しい米軍機の爆音下で、肉体的、精神的な被害を受け、生活環境まで脅かされてきた。

本町議会は町民・県民の生命、財産、安全を守る立場から嘉手納統合案に断固反対し、下記の事項を要請、抗議した。

- 意見書** あて先 ◎内閣総理大臣◎外務大臣
◎防衛大臣◎沖縄防衛局長
- 普天間飛行場の嘉手納基地統合案を撤回させること
 - 嘉手納基地の機能強化に断固反対すること
 - 普天間飛行場の無条件撤去を求めること

- 決議** あて先 ◎米国防務長官◎米国防長官
◎駐日米国大使◎在沖米国総領事
- 普天間飛行場の嘉手納基地統合案を撤回すること
 - 普天間飛行場の無条件撤去すること

MV-22オスプレイ配備反対

MV-22オスプレイは、試作機段階から大小の事故などが多発し、米国内でも騒音被害が厳しく批判されている。沖縄は陸上のみならず海域、空域など広範囲にわたり米軍に提供されているため、MV-22オスプレイの配備は地域住民のみならず、全県民の平和的生存権をさらに蹂躪するものとなるため、断固反対し、下記事項を要請、抗議した。

- 意見書** あて先 ◎内閣総理大臣◎外務大臣
◎防衛大臣◎沖縄防衛局長
- 垂直離着陸多目的輸送機MV-22オスプレイの日本・沖縄配備を撤回すること
- 決議** あて先 ◎米国防務長官◎米国防長官
◎駐日米国大使◎在沖米国総領事
- 垂直離着陸多目的輸送機MV-22オスプレイの日本・沖縄配備を撤回すること

議会を傍聴
しませんか？

次回定例会は **12月20日(火)** 開会予定

手続きは簡単。議会事務局（仲里庁舎2階）で、住所と名前を書くだけです。

9月定例会傍聴者人数 ▶ 9月22日(木) 1人

新議員の顔ぶれ

- ①職業 ②年齢 ③住所
④当選回数（合併前からの通算） ⑤最終学歴
（上段左から得票順）



幸地 猛

- ①農業 ②63歳
③比嘉97-11 ④新
⑤久米島高校



饒平名 智弘

- ①農業 ②53歳
③比嘉150-12 ④現2
⑤沖縄工業高校



山里 昌輝

- ①無職 ②63歳
③仲地114 ④現2
⑤久米島高校



玉城 安雄

- ①無職 ②52歳
③比嘉247 ④新
⑤沖縄国際大学



喜久里 猛

- ①農業 ②64歳
③兼城170-3 ④現4
⑤桃山高校



翁 長 学

- ①農業 ②50歳
③宇江城759 ④現2
⑤久米島高校



仲村 昌慧

- ①農業 ②56歳
③山里89 ④現4
⑤沖縄大学



崎村 正明

- ①農業 ②47歳
③仲泊862-38 ④現2
⑤久米島高校



宇江原 総清

- ①農業 ②64歳
③宇根689の1 ④現2
⑤久米島高校



喜久村 等

- ①農業 ②57歳
③宇根57 ④新
⑤久米島高校中退



安村 達明

- ①自営業 ②62歳
③謝名堂548 ④現2
⑤近畿大学中退



棚原 哲也

- ①自営業 ②59歳
③謝名堂548-24 ④新
⑤沖縄水産高校



平良 義徳

- ①農業 ②60歳
③嘉手苳122 ④現2
⑤近畿大豊岡短大



島袋 完英

- ①自営業 ②63歳
③大田336 ④元8
⑤沖縄大学中退